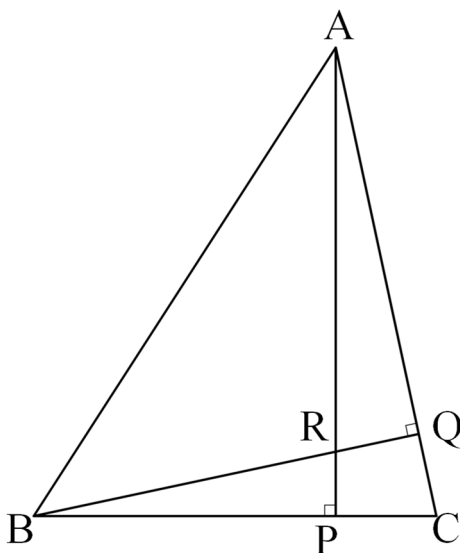


45			
範囲：中2図形など	難易度：★★★★☆	得点	/8

出典：2002年度 茨城県 改題

下の図のように、 $\angle BAC = 45^\circ$ の $\triangle ABC$ があります。頂点 A から辺 BC に垂線を引き、辺 BC との交点を P とします。頂点 B から辺 AC に垂線を引き、辺 AC との交点を Q とします。線分 AP と線分 BQ の交点を R とします。次の問いに答えなさい。



- (1) $\triangle ARQ \equiv \triangle BCQ$ を証明しなさい。
- (2) $\angle ARQ = 77^\circ$ のとき、 $\angle PCR$ の大きさを求めなさい。

【解答例】**(1) (5 点)**

$\triangle ARQ$ と $\triangle BCQ$ において、

仮定より、 $\angle AQR = \angle BQC = 90^\circ \cdots \textcircled{1}$ 【1 点】

$\angle QAB = 45^\circ$ より、 $\angle QBA = 180^\circ - 135^\circ = 45^\circ$ だから、

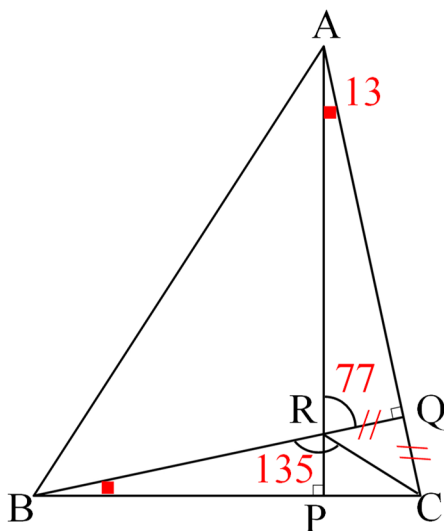
$\triangle QAB$ は直角二等辺三角形である。したがって、 $AQ = BQ \cdots \textcircled{2}$ 【2 点】

また、 $\angle RAQ = 90^\circ - \angle ACB$ 、 $\angle CBQ = 90^\circ - \angle ACB$ であるから、

$\angle RAQ = \angle CBQ \cdots \textcircled{3}$ 【1 点】

①、②、③より、1 組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、

$\triangle ARQ \cong \triangle BCQ$ 【1 点】

(2) (3 点)

$\angle APB = \angle AQB = 90^\circ$ なので、円周角の定理の逆より、4 点 A, B, P, Q は同一円周上にある。

$\angle PAQ = 90^\circ - 77^\circ = 13^\circ$ より、

$\angle PBQ = 13^\circ$

(1) より、 $RQ = CQ$ 、また

$\angle RQC = 90^\circ$ より $\triangle RQC$ は直角二等辺三角形となるから、

$\angle QRC = 45^\circ$

$\angle BRC = 180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$

$\angle PCR = 180^\circ - 135^\circ - 13^\circ = 32^\circ$

【コメント】

(1) は 45° を巧みに利用する証明、なかなか見ないですね。(2) は付け加え問題。まさかの円周角です。